

こんなときどうする？
どうなる？

ありがちな

「インボイス」の疑問に答える

税理士 伊藤千鶴



今年の6月に国税庁の「インボイスQ&A」が改訂されました。2023年10月にスタートしたインボイス制度ですが、イレギュラーなケースでは、未だにインボイスの扱いについて迷うことも少なくないようです。ここでは、国税庁の「インボイスQ&A」から日ごろの実務でありがちなインボイスにまつわる疑問をピックアップして、ビギナー経理にも理解できるように分かりやすく解説します。

まずはインボイス制度のしくみをおさらいしておこう

令和5年10月1日に「適格請求書等保存方式」が開始されてから2年近く経ちましたね。世間の声では、インボイス制度に慣れてきたものの、制度が複雑で簡素化してほしいとか、新規の取引先がインボイスに登録をしている

かどうかを確認するのが煩わしいなど、ネガティブな意見が見られるようです。一方で、インボイス制度への対応をきっかけに、ペーパーレス化や請求書の電子化が進んだというポジティブな意見もあるようです。読者の皆さんも、それぞれ思うところがあるかと思いますが。

本稿では、インボイス制度のおさらいをした後、ありがちなインボイスの疑問を解説していきます。まずは、簡